

スーニュース 覧 閱

第 8 号
昭和49年12月13日 (金) 発行
北里大学教養図書館
発行責任者 立川 昭二

冬休み

長期貸出に

寒さのさびしき毎日ですが、皆さん元気ですか。
冬休みの長期貸出についてお知らせいたします。

貸出期間

12/12

(木) より

1/8

(水) まで

年末年始

開館予定

年末 49. 12月25日まで
年始 50. 1月6日から 閉館

- ① 白金図書館 12/26まで 1/6から
- ② 医学部 12/28まで 1/6から
- ③ 衛生部 12/31まで 1/8から

コート着用

について

その他皆さんにぜひ守っていただきたい事
昨年に引き続き、今年も暖房が時間制限を以てしているのを金より館内でのコート着用を奨めています。但し書架に入る際には書架入口にあるコート掛けに必ず着けて入って下さい。
この事に伴って教養図書館は他図書館よりモラルが厳格という声をいただきますがその事についてぜひ学生の皆さんに考えていただきたい事、又守っていただきたい事に、このふれてみたいと思います。

書架にパネルで囲いをつけた理由は、学生利用者による紛失図書があまりにも、年毎に増えてきた事です。紛失図書は利用頻度の高い図書が多く、又昨今の出版事情では刊行されてから一年以内にはほぼ品切れ、絶版になってしまっているので補充する事が非常に困難になってきています。
ほんの一部の学生による行為が利用者同志の首を締めあう事態になる事をぜひやめて欲しいと思います。
更に図書館内で忘れ物をした場合には、絶対といっていいほど、でてきません。忘れ物をしない様気をつける事。

忘れ物をなつたら図書館カウンターか、衛生部に即座に届ける様皆さんの自覚を望みます。

提案箱

から

こんな

五月蠅い所が

と思うがエ。

とつと私語の注意を

例年レポート提出、試験等が近づく図書館を利用する学生が急に増え、それと共に館員が連日、日に何度もアナウンスしたり、閲覧席を回って注意したりしなければならぬ様、館全体が学生の話し声で騒々しくなります。
本来図書館では静かに学習するのが当然ですが、その最低のルールは、グループで学習する人達によって、みごとに裏切られてしまっています。

確かに図書館の内部は冬寒く寒い構造になつており、その対策も早急にたてられなくては、いけないが一方で、この騒々しい状態を緩和する方法として、学生自身の中から、互いに注意しあう自覚も必要ではないかと思ひます。それは学生のモラルの問題として、ぜひ学生の皆さんに自覚していただきたい、又実行していただきたい事です。

ご存知ですか

相互貸借

相互貸借とは、当館で持っている必要資料を、他館で送ってもらったり、直接利用したい方に紹介状を作ったりする事です。他の図書館を利用したい方は、カウンターにご相談下さい。

白金館で借りた資料を教養図書館に返却したり、白金館所蔵の資料を教養図書館に申込んで借りる事が出来ます。

当館の近隣の図書館
東海大学図書館 045-222-1111
国全 045-222-1111
玉川大学 045-222-1111

※次号は2月発行の予定です
皆様どうぞ良しお正月をお迎え下さい。

